令和4年度　事業報告

Ⅰ　事業の状況

1. 向学の有志者の為に寮を設け起居させ、その修学を援助する為の寮舎の運営、及び食事の支給を従来通り行った。
2. 塾に書庫を置き、仏典祖録その他の図書を蒐集して、寮生等の研究、勉学に資した。
3. 塾生の日常の坐禅弁道を従来通り朝夕2時間、提唱を毎週1回実施した。
4. 7月の雨安居大接心、12月の臘八大接心はそれぞれ1週間の予定だったが、コロナ感染予防のため日数を短縮して行った。(3日間)
5. 提唱を毎週火曜日(夜)に実施した。
6. 外来者の定例の「坐禅と禅話の修養会」を毎月3回実施した。
7. 雲水修行者には、1日3回の参禅を実施した。
8. 公益財団法人定期申請を京都府教育庁に提出した。
9. SNSを使った塾の案内及び塾生の募集をした。
10. 収蔵図書、資料及び収蔵美術品の整理を継続している。
11. 大規模修繕にむけての準備を継続している。